

学校教育目標 「ふるさと藍島を愛し、豊かな心とたくましく生きる力をもった子どもの育成」

学校経営基本方針

『明日が待ち遠しくなる学校』を創る

- 自分も他者も大切に、ともに支えあい高め合う子どもを育てる学校
- 学ぶ意欲に満ち、学び合う楽しさが実感できる子どもを育てる学校
- 家庭や地域と協働して子どもを育てる、信頼され開かれた学校

伝え合う力

A・T・G・Z

他者意識

「学び」をつくる

《話し合い、考えを深める学習ができる児童…70%》

- ◆基礎的・基本的な学力を付ける
 - ・個別ファイル(カルテ)の作成と活用
 - ・学力定着サポートシステムの活用
 - ・補充学習サポートプログラムの利用
 - ・少人数を生かした反復学習
- ◆学ぶ楽しさを味わわせ主体的に学ぶ態度を育てる
 - ・「わかる授業づくり5つのポイント」の質の向上自学ノートの活用
 - ・家庭学習チャレンジハンドブックの活用
 - ・読書貯金の取組継続
- ◆ユネスコスクールとして藍島の特性を生かした環境教育を推進する
 - ・藍島のよさを発見し誇りに感じる心(シビックプライド)の醸成
 - ・保護者や地域(島民)と一体となった環境学習単元の開発
 - ・他のユネスコスクール加盟校との交流
- ◆健康に生きていくための基礎となる体力向上の取組を推進する
 - ・一校一取組『一輪車マスターを目指せ』への取組
 - ・体育科授業の質的変換(運動量確保・考え高まりが感じられる体育)

主体性

本気

丁寧

【こんな子どもを育てたい】
 ☆明るく、思いやりがあり、何事にも丁寧な本気で取り組む子ども
 ☆進んで学び、よりよく考え変容することを楽しめる子ども
 ☆心と体が健康で、より元気になるうとする子ども

「心」をつくる

《将来の夢や目標をもっている児童…90%》

- ◆道徳科授業を充実させる
 - ・考え、議論し、行動につなげる道徳科の授業展開
 - ・道徳ノートの活用
- ◆自己肯定感や自己有用感を高める取組を工夫する
 - ・係活動や委員会活動への指導の充実～承認・賞賛・達成感等を味わう機会の保障
 - ・自分の思いを言葉と行動にしようとする態度の育成
- ◆規範意識や基本的な生活習慣を育成する
 - ・「早寝・早起き・朝ごはん」の徹底
 - ・自己管理、自己指導能力の育成～食に関する指導、薬物乱用防止、性に関する指導、ネットトラブル防止

「生活」をつくる

《学校に行くのが楽しいと感じる児童…100%》

- ◆特別活動の特質を生かした学級・学校づくりに取り組む
 - ・朝の会、帰りの会の充実
 - ・話し合い活動の活性化
 - ・特活教材『楽しい学校生活』の有効活用
- ◆全校を一つの『異年齢集団』と捉えよりよい人間関係を作る力を育てる
 - ・「ふれあいタイム《全児童で遊ぶ日》」の推奨
 - ・テラス給食や誕生日会など集いの会の計画的な実施
 - ・あいしま子ども会議の充実
 - ・藍島小の約束「自分がされていやなことはしない」の徹底

藍島小学校スクールプランの着実な推進

新学習指導要領への円滑な移行～藍島プランの再編成

教育活動を

支える基盤

働きやすい職場環境づくり
 ・専科指導の充実
 ・勤務時間とそれ以外の時間の明確な区切り
 ・行事や取組の効率化による在校時間の削減

ICTとしての職員研修
 ・せんせいチャンネルの積極的活用
 ・資質ステージを意識した自主的な研修
 ・全学級公開授業の実施

安全・安心できれいな学校
 ・全児童、全職員での毎日の清掃活動
 ・日常の安全点検と防災教育の充実
 ・計画的な校内環境整備

地域との協働
 ・島まるごとで子どもたちを育てる意識の醸成
 ・職員や子どもたちの地域行事への参画
 ・親教会関連行事への積極的参加

同僚性豊かな職員集団
 ・課題を出し合い学び合い、支え合う集団
 ・職員を「一人にさせない」学校体制の構築